

2022（令和4）年度 私立短期大学図書館協議会

全国理事会（意見交換会）議事録

2022（令和4）年度の全国理事会は、5月に招集していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に続き開催方式をメール会議に変更し、5月13日に意見交換会（Zoom）を開催した。

メール会議では、本部から議案書案、役員名簿案を役員、地区理事館に送付した。それぞれの地区理事館からは、事業報告、会計報告、会報が送付された。

経緯

2022年4月18日 臨時合同幹事会開催

- (1) 2022（令和4）年度全国理事会及び総会の再検討について
- (2) 2022（令和4）年度全国理事会への対応について
- (3) 2022（令和4）年度全国総会への対応について

2022年4月26日 「令和4年度全国理事会について」[PDF]を、地区理事館、役員にメール送付。

2022年5月6日 「2022（令和4）年度全国理事会・書面審議（メール会議）につきまして」、(2022（令和4）年度私立短期大学図書館協議会定期総会議案書（案）[PDF]、2022年度私立短期大学図書館協議会役員名簿（案）[PDF]）を地区理事館、役員にメール送付。

2022年5月13日 全国理事会開催（意見交換会）（Zoom）

●全国理事会（メール会議）

審議結果：全員異議なし（敬称略）

【本部】<近畿大学>毛利和弘 <千葉経済大学短期大学部>齊藤誠一 <前大手前大学>前川和子 <北海道武蔵女子短期大学>木村修一 <前カリタス女子短期大学>石田孝夫 <聖徳大学>林浩次 <新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部>高野聡 <文化学園大学>今井智子

【地区】[北海道]	<北海道武蔵女子短期大学>	柳橋望
[東北]	<桜の聖母短期大学>	安田ゆう子
[関東甲信越]	<千葉経済大学・千葉経済大学短期大学部>	渡辺直子
[東海・北陸]	<愛知医療学院短期大学>	齊藤寛子

[近畿] <神戸女子大学・神戸女子短期大学> 山村美穂
[中国・四国] <休会>
[九州] <鹿児島純心女子短期大学> 西眞知子

送付資料：①令和4年度全国理事会について
②2022（令和4）年度全国理事会・書面審議（メール会議）につきまして
③2022（令和4）年度私短協定期総会議案書案、役員名簿案
④各地区報告書、会計報告、通信等

●意見交換会

開催日時：2022年5月13日（金） 14:00～15:40

開催方式：Zoom会議

参加者：16名（敬称略）

司会進行：齊藤誠一会長

【本部】<近畿大学>毛利和弘 <千葉経済大学短大部>齊藤誠一 <前大手前大学>前川和子 <前カリタス女子短大>石田孝夫 <聖徳大学>林浩次 <文化学園大学>今井智子 <佐久大学>佐藤有妃 <新潟青陵大学・新潟青陵大学短大部>高野聡 <埼玉東萌短大>片野裕嗣

【地区】[北海道] <北海道武蔵女子短大>	柳橋望
[東北] <桜の聖母短大>	遠藤修司
[関東甲信越] <千葉経済大学・千葉経済大学短大部>	渡辺直子
[東海・北陸] <愛知医療学院短大>	齊藤寛子・清水一輝
[近畿] <神戸女子大学・神戸女子短大>	山村美穂
[九州] <鹿児島純心女子短大>	西眞知子

1. 報告事項

齊藤会長から以下のとおり報告がなされた。

(1) 今年度の全国理事会・定期総会の経緯と今後について

- ①今年度の全国理事会は東京で開催する予定をしていた。新型コロナウイルスの関係でぎりぎりまで状況を見ていたが、やはり東京で開催するのは難しいと考えて、議案については書面審議にさせていただいた。
- ②定期総会は今年度も書面審議とさせていただき、全国理事会の後、議案書案を各加盟館に送付する。

(2) 『短期大学図書館研究 第40・41合併号』の発行の遅れについて

①印刷製本された段階で公表できない名称があったので、当事者との確認のうえ該当部分にシールを貼って対応したため、発送が遅れた。

②費用面については、編集・著作権の関係で著者と当協議会で折半した。

(3) その他

特になし

2. 意見交換会

(1) 各地区協議会からの報告（自己紹介を含む）

北海道から九州の順に各地区より自己紹介を兼ねて近況報告がなされた。

- ・各地区ともに総会の審議はメール会議また Zoom による書面審議になった。
- ・近畿地区の山村美穂氏より、近年、近畿地区は加盟館が減少しているが、その大きな原因が幹事館にかかわる業務負担の大きさにあることを指摘された。特に会計担当館は協議会名義で通帳を作るのが難しいので、個人名義にしなければならない現状について、他の地区の状況について質問があった。通帳作成に関しては他の地区協議会でも協議会名義で作るのは難しいので、個人名義で作っていることがわかった。

本部役員・事務局の自己紹介

(2) 令和4年度の事業計画の概要

齊藤会長から以下の事業計画について説明がなされた。

- ・定期総会の開催（6月10日）（書面審議）
- ・記念講演会の開催（6月17日）（Zoom）
- ・研究誌『短期大学図書館研究』第42号の刊行
- ・広報『会報』No. 77の作成

(3) 全国研修会について（日本短期大学協会図書館情報委員会の状況を含む）

齊藤会長から令和4年度の全国研修会について以下のように説明がなされた。

- ・令和2年度の全国研修会は新型コロナウイルスの影響で一年延期して、令和3年度にオンライン（Zoom）で開催した。以前は、私立短期大学図書館協議会と日本短期大学協会とで交互に開催していたが、日本短期大学協会図書館情報委員会が休会中のため、令和4年度は関東甲信越地区が行う研修会を全国に広げての開催を検討している。

(4) 加盟館の減少について

齊藤会長から加盟館が減少していることについて以下のように話があった。

- ・年々、短大が四年制大学に吸収され、短大がなくなって退会する図書館があるのは致し方ない。また、学内で会費の支出が認められない。理事館になると業務負担が大きいことも報告されている。これらを解決することは難しいが、幹事会でも検討したい。一方、毎年、未加盟館に対しては勧誘活動をしているが加盟館を増やす対策が大きな課題である。

(5) 記念講演会について

齊藤会長から定期総会記念講演会を下の日程で開催することが案内された。

講演日時：令和4年6月17日（金） 14：00～16：00

開催形式：ZOOMを使用してのリモート形式（開催拠点・千葉経済大学短期大学部）

演 題：『短期大学図書館員の持つべき能力と今後獲得すべき能力』

講 師：大城善盛氏（元同志社大学教授）

(6) その他

- ①当協議会は毛利名誉会長が中心になって日々の業務に関する相談窓口を設けている。齊藤会長から、これらの活動を広報していただき、利用してほしいと各地区の理事館に対して依頼をした。
- ②研修担当の毛利名誉会長から令和5年度の全国研修会は8月下旬に開催する方向で計画していることが報告された。研修会のテーマを、PC機能の上手な活用のしかた、またコストをかけずにいろいろな動画サービスが出来ないか模索している。こうした中に、事例報告として、図書館ガイダンス等を「YouTube」で作成している図書館やユニークな動画サービスをしている図書館があれば情報提供してほしいと各地区の理事館に対して依頼をした。